

遠藤 こまち さん 第10期生(2021年3月卒業)

進学先 **筑波大学** 総合学域群第2類 2年

進学  
Q&A

- Q1. 志望校を決めたのは?..... A1. 高2  
 Q2. 進学塾は?..... A2. 通いませんでした  
 Q3. 受験勉強は?..... A3. 学校で自習  
 Q4. お気に入りの勉強場所は?..... A4. アトリウム

目指すは人工衛星の打ち上げ。  
夢に向かってまっすぐ進む  
自信と勇気をもらいました。



子どものころから好奇心旺盛でマイペースな私に、清修はびったりの学校でした。学校が掲げる「フロンティア精神」を押し付けられた記憶はないのですが、生徒一人ひとりが独立して自主的に動いていました。自分をさらけ出し一人ひとりが独立して好きなことができる、やりたいことをやっても誰も咎めない。そんな自由でのびのびとした雰囲気がとても心地よかったです。

アトリウムでは放課後多くの生徒が勉強していますが、私もその一人でした。途中休憩時間にはみんなでラジオ体操で体伸ばしてリフレッシュ。一人でやるより、近くに頑張っている友だちがいる方が、「やらなきゃ」とモチベーションが上がりました。受験間近の12月、日没が早く外は真っ暗の放課後に先生が数学の補講を開いてくれたこともあり。エリコラ、

掃除の時間、さまざまなイベント、楽しかった思い出は数えきれません。

幼いころ、父が連れて行ってくれたJAXAの一般公開に感動し、宇宙に携わる仕事に憧れていました。進学先は宇宙工学の研究が盛んな大学を中心に検討しました。

各大学のWEBサイトを見て、どんなことに力を入れている大学か、入ったら何ができるかを調べました。最近では、入学初年度は幅広く学び、2年次以降に専門学部(学科)を選べるという大学も増えており、筑波大学もそのひとつ。視野を広げて、そこから本当にやりたいことを見つけるのもよいと思います。

いくつかの候補の中、有志学生による人工衛星打ち上げプロジェクトがある筑波大学に決めました。今、そのプロジェクトに参加してい

ます。女子校から男子比率の高い大学・学部へ進学しましたが、まわりを気にせず好きなことに熱中できるのは、清修で身についたスタンスだと思います。近い将来、みんなに「あの人工衛星、私が打ち上げたんだよ」と言って誇れるよう、頑張ります。

遠藤さんの  
なりたい自分へ  
近づいた  
清修でのヒント

卒業後も続く親身なアドバイス

卒業後1年間浪人生として勉強に取り組んでいましたが、毎月模試の結果を持って清修を訪れ、先生に受験指導のアドバイスをしていただきました。塾に通わず受験対策がしっかりできたのは清修のおかげです。

\*エリコラ……清修独自の課外活動「エアコロポレーション」p19ご参照ください

佐々木 優衣 さん 第11期生(2022年3月卒業)

進学先 **白梅学園大学** 子ども学部子ども学科 2年

進学  
Q&A

- Q1. 志望校を決めたのは?..... A1. 高2冬  
 Q2. 進学塾は?..... A2. 高2~3年、週1回  
 Q3. 受験勉強は?..... A3. 志望校決定後は面接対策  
 Q4. お気に入りの勉強場所は?..... A4. ラウンジ

清修での出会いは一生の宝物。  
「こうなりたい」と思う人にたくさん出会えました。



自宅から清修まで片道1時間半。小学校の友だちとは離れてしまうけど、きれいな校舎と中学で海外研修があることに魅力を感じて入学しました。しかしここでの6年間、私に一番満足感を与えてくれたのは、友だちや先生方でした。

同学年、上級生、下級生…人に優しく自分の意見をちゃんと持っている自立した子ばかりで、そんな友だちに囲まれていることで自分もそんな風になりたい、優しく気遣いができるようになりたいと思いました。個性が強ければ強いほど面白いと認められ、批判する人はいませんでした。この校風は先生方が作っていると思います。ど

の教科の先生もフレンドリーで、生徒の考えや感性をすべて受け止め、良いところを褒めてくれる。だからどの教科も楽しく、好きになります。学校全体のあたたかい人間関係の中で、小学生までは内向的だった私も自然と自分で考え意見を述べられるようになっていきました。

卒業後は同じ敷地内にある白梅学園大学に進学。清修があまりに居心地がよかったので、大学へ行く途中に清修のそばを通るたび「帰りたいな〜」と切なくなります(笑)、清修での教養を幼児教育に生かして前へ進んでいきたいと思っています。

保護者様からのメッセージ

大規模な学校だったら、ここまで手厚いご指導はしていただけないだろうなと感じることがたくさんありました。卒業してもいつでもあたたかく相談のってくださり、本当にありがたいことだと感じています。

児島佳歩 さん 第12期生(2023年3月卒業)

合格 **学習院大学** 文学部哲学科 1年

進学  
Q&A

- Q1. 志望校を決めたのは?..... A1. 高3春  
 Q2. 進学塾は?..... A2. 高2夏~高3 週2回  
 Q3. 受験勉強は?..... A3. 塾+学校  
 Q4. お気に入りの勉強場所は?..... A4. ご教示ください

ご教示ください

悩みも不満も興味もすべて受け止め、  
成長させてくれました。

私たち12期は独特な学年だったと思います。入学して最初の1~2年は落ち着きがなくやりたい放題で、たびたび先生方を困らせました。私たちの甘えた態度が徐々に正されてきたのは、中2の海外研修のころから。自主的に行動しないと先に進めない、自分たちがしっかりしないと下級生がまともにならないという現実を前に、一人ひとりが「このままではいけない」と自覚するようになりました。日々の先生とのやりとりや行事を通して気が引き締まり、高校の学年に上がるころにはすっかり落ち着いた学年になっていました。

清修の先生方は、生徒がどのような行動をとっても怒って押さえつけたり命令することはありません。生徒一人ひとりの言葉を聞きそれぞれに向き合ってくれる姿勢で、担任・副担任の先生を中心に全員で卒業までを見守ってくれました。

進路については、担任以外の先生に相談することも清修ではよくあることです。私は哲学と歴史の関連を面白く教えてくれた世界史の先生によく相談をしていました。子どもだった私たちのすべてを受け止め、大人へと導いてくれた清修に感謝しています。

保護者様からのメッセージ

定期テストや内申点重視の中学校では我が子の良さは評価されにくいと考え、個性を大事にする清修を選びました。入学前は自分からあまり話さない子でしたが、学校での出来事や経験についてたくさん話してくれるようになりました。考える力や表現力を育て、人格形成を促してくれた学校です。

岩澤 実咲 さん 第11期生(2022年3月卒業)

進学先 **立教大学** 文学部ドイツ文学専修2年

進学  
Q&A

- Q1. 志望校を決めたのは?..... A1. 高3春
- Q2. 進学塾は?..... A2. 高1~3(英国社)高3は毎日通塾
- Q3. 受験勉強は?..... A3. 塾で自習 質問があるときは学校
- Q4. お気に入りの勉強場所は?..... A4. アトリウム

海外への興味、将来の夢、  
すべて清修が与えてくれました。

多くの国の人とコミュニケーションできるマルチリンガルを目標に、大学ではドイツ文学を専攻しています。英語は自分の努力で習得しやすいので、あえて英語以外の語学を選びました。いずれは海外交流に関する仕事で、学んだことを活かしていきたいと思っています。

私がこのように海外や語学へ興味を持ったのは、清修での海外研修がきっかけでした。中2でマルタへ2週間、私にとっては初の海外渡航でした。それまで海外には興味もなく、性格も恥ずかしがり屋で人と話すのも苦手。しかしこの体験が自分を大きく変えました。マルタに英語を学びに来た他の国の人とたくさん交流し、コミュニケーションの楽しさや文化の違いに驚き視野が広がりました。考え方や価値観も変わり、それまで海外で仕事するな

って考えたこともなかったのですが、語学を身につければそれもありなんだと思うように。英語の勉強が楽しくなり、将来絶対に語学関連の大学へ進学しようと心に決めました。放課後はミッションカード(p.16)で日々英会話を楽しみ、英検は準一級まで取得しました。実はもともと勉強全般が好きではなかったのですが、英語をきっかけに他の教科も熱心に取り組むようになりました。どんな教科も、自分から進んで学ぶと面白いということがわかったのです。気がつく勉強への苦手意識がなくなっていました。

国際感覚や学ぶことの楽しさを知った6年間。ここに来なければ、今の自分はなかったと思います。友だちもみんな私のように個性を引き出され、それぞれの道へ進んでいきました。

清修は、ゆとり時間をかけて自分の好きなことを見つけられる場所。先生方に見守られ、誰もが可能性を見つけられる学校です。

岩澤さんの  
なりたい自分へ  
近づいた  
清修でのヒント

英検対策

▶p15

清修では英検受験を推奨しており、中学ではほぼ全員挑戦します。3年生(中3)で準2級、4年生(高1)で2級以上を目指し、授業、自主学习、放課後などさまざまな場面で学習をサポートしています。スピーキングや面接の練習はネイティブの先生が個別指導。試験本番で外国人の試験官に対面しても動じることなく実力を発揮することができます。英検スコアは大学出願の際に有利になり、進路の選択肢を広げてくれます。

大道 萌香 さん 第3期生(2014年3月卒業) / 勤務先:都内動物病院

進学先 **麻布大学** 獣医学部獣医学科

進学  
Q&A

- Q1. 志望校を決めたのは?..... A1. 高2
- Q2. 進学塾は?..... A2. 通いませんでした
- Q3. 受験勉強は?..... A3. アトリウムや自習室で勉強
- Q4. お気に入りの勉強場所は?..... A4. アトリウム

難しいと思えた憧れの職業。  
清修が実現まで導いてくれました。

昔から猫を飼っており、漠然と「獣医さんっていいな」と考えていました。でも簡単になれるものじゃない、私の成績や性格では無理だろうとも思っていました。

進路として獣医を意識し始めたのは高2のときでした。私が生まれたときからずっと一緒に過ごしてきたその猫が病気になる、1年半の闘病の末に亡くなってしまったのです。つらい出来事でしたが、そのときの獣医さんが本当に親切で丁寧で、私たち家族に寄り添ってくれたことに心から感謝しました。そのときから獣医への道を真剣に考え始めました。

高2の進路指導面談で、担任の先生からは、正直今の成績では難しいとはっきり言われました。そして、「時間が限られているから一般入試はきびしい。得意教科に絞って私大推薦で集中して戦っていこう」と、目標達成のための具体的な戦略を提示してくださいました。夢が一気に現実味を帯びた瞬間でした。

清修は、本気でやりたいと思ったら難易度が高くても挑戦するように背中を押してくれる、そしてその目標実現へと道筋を作ってくれる学校です。

大道さんの  
なりたい自分へ  
近づいた  
清修でのヒント

私の勉強の場は主にアトリウムでした。隣の公務センターに先生方がいていつでも聞きに行ける安心感や、自主的に頑張っている友だちの存在が、やる気を高めてくれました。

宮野 夏美 さん 第3期生(2014年3月卒業) / 勤務先:三菱UFJ銀行

進学先 **専修大学** 法学部政治学科

進学  
Q&A

- Q1. 志望校を決めたのは?..... A1. 高1
- Q2. 進学塾は?..... A2. 高校3年間、週2回
- Q3. 受験勉強は?..... A3. 学校+塾の自習室
- Q4. お気に入りの勉強場所は?..... A4. カウンター

やりたい授業がなければ作る。  
先生方がフロンティア精神のお手本でした。

私が入学したのは開校3年目で、まだ中学の生徒しかいない状態でした。真新しいきれいな校舎、明るい笑顔の先生方、集まった生徒たち。清修の方針として当時何度も聞かされたのは、なにごとにも挑戦する「フロンティア精神」でした。それを身をもって感じたのは社会科です。選択科目で私が興味があったのは、「政治経済」でした。過去の出来事ではなく、今世界で起きていることや金融や経済の仕組みを知りたかった。しかしそれは清修では当時、授業として用意されていなかった科目でした。あきらめきれず先

生に相談したところ、政治経済の選択授業をやってくれることになりました。希望者たった2人だけのために授業をしてくださったことに驚きと感謝でいっぱいでした。

このフロンティア精神は大学を経て就職した今でも、私の心の底に根付いています。困難に直面してもチャレンジし、期待した結果にならなくてもそれを失敗と思わずプラスに捉えるポジティブさは、この学校で得たもっとも大きな財産だと思っています。

先生からのメッセージ

現在「政治経済」は定着した選択科目なので教科書がありますが、当時は「日本史・世界史」のみだったので、教材はオリジナルで作成しました。この科目は、社会保障や国際情勢など、実社会に役立つ知識が盛り沢山。テストや受験のためだけでなく、生きる知恵にしてほしいと思っています。(社会科/鈴木先生)

千葉 久美 さん 第6期生(2017年3月卒業) / 勤務先: 杏林大学医学部付属病院

進学先 **群馬大学 医学部医学科**

進学 Q&A

- Q1. 志望校を決めたのは? ..... A1. 高2
- Q2. 進学塾は? ..... A2. 個人の英語塾、高2~3年(数・理)週2~3回
- Q3. 受験勉強は? ..... A3. 塾+学校
- Q4. お気に入りの勉強場所は? ..... A4. アトリウム、カウンター、ラウンジ

自分の気持ちに正直に。  
未来は自分次第ということ  
教えてくれました。



清修では4年生(高1)の終わりで文系か理系を選択します。大学進路にも影響するので悩みに悩みました。国際関係も気になるし歴史も興味がある。考えてもなかなか答えが出ず、希望提出直前に先生に相談したところ、「成績を気にせずに、もし将来何にでもなれるとしたら何になりたいの?」と問いかげられました。そこで真っ先に頭に浮かんだのが「医師」でした。

きっかけは中学校のころに出会った精神科医が書いた本です。その本では、心というほんやりしたものも科学に落とし込まれ、明快に解説されていました。消極的で落ち込みがちな自分の心、その理由が解き明かされているようで、初めて知る世界に感動を覚えました。医学への興味を持ち続けながらも「自分には無理」と気持ちを引っ込めていたのですが、

先生のその言葉に本心が引き出されました。医学部なら理系だね、ということで理系選択が決定しました。

先生方の見解では、当時の私の成績では医学部現役合格は厳しいとのことでしたが、その上でがんばろう、と親身になって応援してくださいました。理系の生徒が少ないため個別指導塾のような手厚い選択授業、いつでも先生に相談できる放課後の学校、友だち同志で切磋琢磨したこと。さまざまな要因が、成績を引き上げてくれました。気分が落ち込み「もう無理」と弱気になると、先生方がいつも受け止め励ましてくれたこと、今でも忘れません。入学前は人と打ち解けるのが苦手で自分の意見を引っ込めるタイプの私でしたが、清修で大きく成長し、春からは医師としての第一歩

を踏み出します。清修は、大学進学だけでなく、その先の本当になりたい自分へと導いてくれた学校でした。

**千葉さんの** **なりたい自分へ近づいた清修でのヒント**

**5000字論文** ▶D14

入試の面接では、高校2年のときに取り組んだ5000字論文が役に立ちました。私は心の病や自殺対策について研究し論文にしました。その経験が自分の考えをまとめ、理論立てて発言する上でとても強みになりました。清修でのさまざまな探究的な取り組みが、学校の外に出たときに実力となって発揮されます。

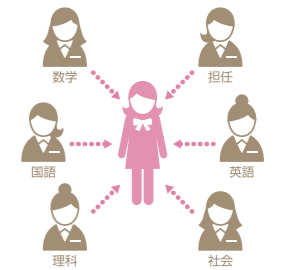
論文文集▶  
完成した論文は教員・全校生徒へ発表会を行います。

なりたい自分へ近づく 清修の進路サポート

全教員で進路をサポート。生徒一人ひとりが希望するそれぞれの目標に向けて個別のオリジナルプランを考えます。

清修では教員全員が一人ひとりの進路希望をしっかり把握しています。生徒の性格や低学年からの志望の推移を考慮しながら、すべての教員ですべての生徒をサポート。担任や学年担当にとられず、多数の教員が一人の生徒のレベルアップ対策を行うと

いう、少人数だからこそできるきめ細やかな進路サポートが清修の強みです。基本的に四年制大学進学を前提に指導しており、生徒の学力や希望に応じて、難関大学の一般入試やAO、推薦といった多岐にわたった目標に向けて柔軟な体制をとっています。



児島さんはもともと世界史に興味のある生徒で、意欲的に取り組んでいました。哲学科への志望が決まってきたら、世界各地でどのような出来事や人物によって哲学が作られていったのかという視点で雑談することもよくありました。(社会科・世界史担当/児島先生)



哲学に興味があることを伝えると、世界史との関わりや大学の選び方・学び方についてアドバイスしていただきました。趣味のことや将来ゲームのシナリオライターになりたいという夢、大学のことだけでなくいろんな話を聞いてもらいました。(12期生・児島さん/学習院大学文学部哲学科合格)

将来への第一歩 清修の進学実績

1期生以来、11年連続国公立大学に合格者を出しています。

**国公立大学** 東京大学 九州大学 お茶の水女子大学 筑波大学 群馬大学(医) 東京農工大学 東京都立大学 三重大学 公立鳥取環境大学

**私立大学** 早稲田大学 慶應義塾大学 上智大学 東京理科大学 国際基督教大学 明治大学 立教大学 青山学院大学 中央大学 法政大学 学習院大学 東京農業大学 東京医科大学 埼玉医科大学 日本獣医生命科学大学 日本女子大学 東京女子大学 成蹊大学 津田塾大学 北里大学 國學院大学 武蔵野大学

杏林大学 日本大学 東洋大学 駒澤大学 専修大学 武蔵大学 東京家政大学 東京家政学院大学 昭和女子大学 白百合女子大学 大妻女子大学 共立女子大学 和洋女子大学 実践女子大学 東京電機大学 武蔵野美術大学 多摩美術大学 洗足学園音楽大学 東京医療保健大学 創価大学 他

未来への道が見えてくる 清修のキャリア教育と進路指導

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
テーマ	なりたい自分を思い描く			理想の自分を実現する		
	肯定的な自己理解と他者の尊重	働くことの意義の理解と多角的視点の養成	理想の将来像の構築	理想の将来像の深化	理想の将来像実現のためのプラン作成	理想の将来像実現のためのプラン実行
進路指導	● 職業調べ	● 職業インタビュー	● 6年生受験体験談	● 大学訪問 ● OG講演会 ● 進路講演会 ● 6年生受験体験談	● 大学訪問 ● OG講演会 ● 進路講演会 ● 6年生受験体験談	● 進路講演会 ● OG講演会

清修では、入学の年(中学1年生)から将来を見据えたキャリア教育を行います。中学の3年間でなりたい自分をイメージし、高校の3年間で理想実現のためのプランを作成し、実行します。

さまざまな授業や講演会を通して、じっくり可能性を見極めていきます。具体的な進路を思い描けないものごとく自然なことだと受け止めており、迷いのある生徒と一緒に「どんな大学で

どんなことを学べるのか」を探すことも教員の役目です。一人ひとりの迷いに向き合い、本人が納得できる進路へと送り出しています。

Pick UP!

職業インタビュー

年に1回、医療職や学校の先生、建築士などさまざまな分野で活躍されている方をお招きしてお話を聞きます。一方的に講演を聞くのではなく、職業別ブースを配置し2~3人にグループ分けした生徒たちが順番にブースを回って社会人の方と会話するというスタイル。生徒それぞれ自由に興味や疑問を投げかけ、直接意見を聞くことができます。中学生の早い段階にこのような機会を設けることで将来の目標を明確にイメージすることができ、高校での学びの姿勢や進路決定に役立っています。

